

# 見る聞く 遊ぶ

20日午後7時、21日午後1、6時、22日午後1時、小倉北区室町、北九州芸術劇場小劇場。東京を拠点に活動する劇団「ままごと」が、柴幸男さんの演出で岸田國士戯曲賞を受賞した音楽と芝居の新しいミュージカル「わが星」を上演する。一般3000円(当日3500円)、学生1000円(要問い合わせ)。未就学児入場不可。(同劇場=093・562・2655)

## ギャラリー

**第10回糸島美術工芸福岡展**  
5月1日まで、福岡市・天神の県立美術館3階2、3号室。糸島美術協会による3年に1度の作品発表会。油彩、水彩、日本画、彫刻、工芸など116点の作品を展示する。(伊都郷土美術館内の同協会=092・322・5661)

**gaiu個展『ima, coo. (6°の果実)』**  
5月29日まで、福岡市博多区下川端町、博多マリパレイン地下2階・ギャラリーアートリエ。熊本在住の造形作家gaiu(がじゅ)さんの個展。「人生の季節に宿る、果実」をテーマに制作したオブジェ作品を展示。5月8、29日はフォトフレーム作りの体験教室も(対象は16歳以上。エプロン、木工用ボンド、タオルなど持参。3500円。要事前申し込み。先着各回15人)。(アートリエ=092・281・0081)

**水田焼窯開き春の新作「ひと手間加えた器展」**  
「丸くない器展」29日～5月5日(2日を除く)午前9時、筑後市野町、水田焼光窯。楢円(だえん)のほか、指先で変形させた様々な形の皿や器など新作約800点を展示、販売。入場無料。(光窯=0942・52・2524)

**第27回クレマチス展**  
5月3～5日、福岡市中央区小笹、市植物園2階会議室。福岡クレマチスを楽しむ会(日本クレマチス協会福岡支部)によるクレマチス展。鉢植え80品種、切り花20品種を展示する。12品種180株の苗の即売も。(深川さん=092・551・4469)



花を開いたクレマチス

「荒城の月」「アリラン」「黒田節」などを披露する。2000円(別途入園料一般200円、中学生以下100円が必要)。(公園管理事務所=092・711・0415)

**県立城南高校吹奏楽部第20回定期演奏会**  
5月5日午後1時、福岡市・天神のアクロス福岡シンフォニーホール。同吹奏楽部創立20周年記念演奏会。久石譲さんの「ラピュタ」～キャッスル・イン・ザ・スカイ～などを披露する。同校和太鼓部との共演も。大学生以上700円(当日900円)、高校生以下500円(当日800円)、6歳以下無料。(同部=090・9651・6400)

**東北地方太平洋沖地震チャリティコンサート**  
5月15日午前11時、午後1時、八幡東区枝光、北九州八幡ロイヤルホテル2階。北九州市出身のバイオリニスト、江里口奏子さんのコンサート。1000円。収益金全額を寄付する。(ぎじゅつやさんのピアノ店=093・622・1900)

## ステージ

**NPO法人劇団道化『吉林食堂～おはぎの美味しい中華料理店～』**  
28日午後7時、福岡市・天神の西鉄ホール。学校公演を中心に、日本全国、タイ、韓国、中国など海外でも公演活動を行う「劇団道化」によるステージ。福岡で中華料理店を営む中国残留孤児とその家族の物語。3000円。未就学児入場不可。(西鉄ホール=092・734・1370)

**リズムミックスダンス教室・津屋崎少年少女合唱団交流公演**  
つなぐ手、つむぐ夢vol.2 5月1日午後2時、宗像市久原、宗像ユリックスハーモニーホール。第一部は津屋崎少年少女合唱団が「心にひびけ『童話絵巻』」、第2部はリズムミックスダンス教室が「Let's Dancing the World」、第3部は2団体共演ステージを披露する。全席指定1000円、3歳～中学生500円、3歳未満ひざ上鑑賞無料。(宗像ユリックス事業部=0940・37・1483)

**15回記念特別公演 ふくおか市民能**  
5月5日午後2時、福岡市博多区住吉、住吉神社能楽殿。半能「高砂」、狂言「附子(ぶす)」、舞囃子(はやし)「鞍馬天狗(くらまてんぐ)」、新作能「松原桜(ひばるざくら)」を披露する。5000円(当日5500円)。(市能楽協議会=092・711・8048)

ままごと「わが星」 5月19、

**県民健康づくりセミナー**  
5月10日午後2時、福岡市博多区博多駅南、県医師会館。「認知症って何だろう?～ボケないために～」と題し、県医師会常任理事の瀬戸裕司さんが認知症の原因と予防、治療法について話す。無料。申し込み不要。当日先着60人。(県医師会事務局=092・431・4564)

**洋子の秘密部屋。VOI.6 似顔絵展**  
5月1～31日、福岡市中央区今泉、アートエリアassi para. 5月11、18、25日休み。福岡、佐賀、沖縄、山口、島根、大阪、東京、バンコク在住のアーティスト28組が、それぞれ独自に表現する「ヨコ」を展示。イラスト、写真、ぬいぐるみ、刺しゅうなど。(川野さん=090・2587・4076)



展示される似顔絵の一例

## ミュージック

**西区フィルハーモニーオーケストラ第13回定期演奏会**  
5月1日午後2時、福岡市・天神のアクロス福岡シンフォニーホール。マーラー「交響曲第1番ニ長調『巨人』」、モーツァルト「交響曲第35番ニ長調K.385『ハフナー』」を披露する。一般1500円(当日1800円)、学生1000円(当日1200円)。(角谷さん=090・6293・8637)

**木寺昌記・友泉亭特別ライブ～陽春の日本庭園で日韓競演～**  
5月3日午後2時、福岡市城南区、友泉亭公園大広間。日本の伝統楽器、篠笛(しのぶえ)奏者・木寺さんのコンサート。篠笛、箏(そう)、韓国の伝統楽器チャンゲ、和太鼓の競演で、

## イベント

**一の瀬焼陶器まつり**  
29日～5月5日、うきは市浮羽町、一の瀬焼窯元。市内6窯元の窯開き。春の新作発表や窯元見学、特産品販売などを行う。各窯元で「六窯元湯呑(の)みセット」の販売もある。(丸田窯=0943・77・2749)

**第16回石橋文化センターパラフェア**  
5月1～22日、久留米市野中町、石橋文化センター。330品種約2500株のパラを観賞できる。1～5日のメインイベント期間中はパラ園芸相談のほか、ローズガーデンコンサート(正午と午後2時、無料)、センター職員が園内を案内するガイドツアー、バラにちなんだコサージュやネイルアート、化粧水作り体験などが随時、催される。入場無料。月曜休館(5月2日を除く)。(同センター=0942・33・2271)

**世界のCMフェスティバルキッズエディション**  
5月3～5日午後1時半、5時半(全6回)、福岡市博多区博多駅中央街、JR博多シティ9階JR九州ホール。世界の傑作CMを上映するフランス生まれのイベント「世界のCMフェスティバル」の特別企画。親子で楽しめる世界各国のCMを上映する。ちんどんバンドのパフォーマンスや抽選会、先着で風船の配布も。無料。(事務局=092・843・7370)

**第9回晴好夜市**  
5月8日午前11時～午後9時、福岡市中央区渡辺通、サンセルコ広場。春吉地区の六つの飲食店が競う「晴好てっぺんバトル!」、一丁目太鼓の演奏に合わせたライブペインティング、福岡中央高校プラバンライブなど。小学生限定の子供ジャンケン大会やビール早飲み大会も。雨天中止。入場無料。(友添本店内の晴好実行委員会=092・761・6027)

## 講座・講演

**くらし・事業の無料相談**  
5月7日午前9時半～午後4時半、春日市原町、クローバープラザ▽14日午前10時～午後4時半、福岡市南区高宮、男女共同参画推進センターアミカス。行政書士、司法書士、社労士が、離婚、相続、金銭トラブル、多重債務、会社設立などの相談に応じる。要電話予約。(ふくおか相談支援センター=092・665・7251)

## これが交番相談員です

専用の上着、ベスト、帽子着用



相談員が着用する帽子と上着

**GW出入帰国者数**  
8万1570人の見込み  
前年比1万2990人減

福岡入国管理局はゴールデンウィーク期間中(29日～5月8日)の福岡空港と博多港の出入帰国者数の予想を発表した。東日本大震

災による自粛ムードの広がりを受け、前年比1万2990人減の計8万1570人を見込んでいる。同局によると、福岡空港の出入帰国者予測数は、昨年より2940人少ない6万6180人。渡航先は韓国が1万6940人(前年比2450人増)で最も多

く、次いで台湾が5890人(同560人増)とみている。出国のピークは29、30日、入国(帰国)は5月4日という。博多港からの出入帰国者数は1万5390人で、前年比13・7%減を見込んでいる。出国のピークは5月3日、帰国は同5日。

## 福岡00年の夢を持って

について議論を尽くし、そこに妥協点を見いだすが

う」。後輩議員に望むことを尋ねられると、こう即答した。「県が発展していくためにはどうしたらいいのか考え、『福岡100年の夢』と言えるような大きな課題に向かってほしい」。日野喜美男議員(78)(福智町)は旧赤池町長から県議に転身し3期12年。町長時代、財政再建に向き合った経験を活かして、「県の厳しい財政問題に真っ正面か